



2021年12月20日

各 位

会 社 名 鴻 池 運 輸 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦
(コード番号：9025 東証第一部)
問 合 せ 先 執行役員 田辺 茂樹
経営企画本部本部長
TEL 03-3575-5753

「日本・台湾間航路 定期配船サービス向け
鴻池運輸の自社運航新造船『KIZUNA 21』が就航
投資額約18億円、2021年12月17日より運航を開始」

当社は、日本・台湾間で提供している定期配船サービス向けに新造船「KIZUNA 21」を投入し、2021年12月17日（金）に運航を開始しました。なお、新造船の投資額は約18億円です。

つきましては、本日添付のニュースリリースを行いましたので、お知らせいたします。

以 上

日本・台湾間航路 定期配船サービス向け

キズナ トウエンティワン
鴻池運輸の自社運航新造船「KIZUNA 21」が就航

投資額約 18 億円、2021 年 12 月 17 日より運航を開始

鴻池運輸株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦、以下 鴻池運輸）は、日本・台湾間で提供している定期配船サービス向けに新造船「KIZUNA 21」を投入し、2021 年 12 月 17 日（金）に運航を開始しました。なお、新造船の投資額は約 18 億円です。

新造船「KIZUNA 21」は在来型貨物船[※]で、日本・台湾間の主に鋼材・重量物の輸出入貨物を扱う定期配船サービス向けに使用していた自社運航船「VENUS SEVEN」に代わる船です。「KIZUNA 21」は、「VENUS SEVEN」と比べ搭載クレーンの大型化を図り、吊り上げ荷重 40 トンのクレーンを 2 基装備し、最大で 80 トンの貨物に対応できます。また、「VENUS SEVEN」の積載重量が 5,000 トンであったのに対し、「KIZUNA 21」は最大 8,000 トンに大型化しました。さらに、燃費の向上と CO₂ の排出量削減を図るため、省エネタイプのエンジンを搭載した他、スクリュウの流力を向上させる佐々木造船株式会社（本社：広島県豊田郡、代表取締役社長 佐々木 大平、以下 佐々木造船）の特許技術を導入しています。

※ 貨物の積み卸しができるクレーンを装備している船。コンテナに入らない重厚長大貨物も取り扱いが可能

なお、今後は大阪を起点として、毎月上旬・下旬の配船スケジュールで、日本・台湾間を定期運航予定です。

鴻池運輸は、新造船の投入により、昨今のコロナ禍による海上貨物輸送需要増加に伴う貨物搭載スペース不足の解消と、荷役能力増強を図り、安定的な日本・台湾間の海上輸送サービスを提供してまいります。

＜12月20日就航セレモニーでの鴻池運輸 海外統括本部副本部長 安岡 将弘のコメント（抜粋）＞

「従来の『VENUS SEVEN』については、就航以来約 20 年が経過しており、老朽化が進んでいる事に加え、昨今の環境規制強化の中で国際条約に適合するためには高額な改造費用がかかると想定されていましたが、お客さまへの安定的かつ魅力的なサービス提供を継続・拡大するために、代替を決定しました。従来の 5,000 トン級から 8,000 トン級への船体やクレーンの大型化によってさらなるサービスの付加価値を高めていけるものと考えています。

社内公募で多くの社員が支持した『KIZUNA』という船名は、「『人』と『絆』を大切に、社会の基盤を革新し、新たな価値を創造します」という当社の企業理念に由来し、141 年前の創業時からの DNA が、現在の社員にも受け継がれ浸透していることの象徴であると考えています。

『KIZUNA 21』がお客さまや関係者の皆さまのさらなるご発展を通じて、サステナブルな社会基盤への革新の一翼を担うことができるよう、祈念しております。」

■ 「KIZUNA 21」 の概要と特徴

名称	「KIZUNA 21」
全長	104.22m
全幅	18.40m
積載重量トン数	8,015t
設備	40tクレーン2基 (80t)
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 在来船で重厚長大貨物に対応可能 ・ 40t クレーンを2基装備し、最大80tの吊り上げが可能 ・ 燃費の向上とCO₂の排出量削減を図るため、省エネタイプのエンジンを搭載した他、スクリューの流力向上のため、佐々木造船の特許技術を導入
運航開始日	2021年12月17日

■ 「KIZUNA 21」 試運転風景(2021年12月17日)



※画像提供：佐々木造船

■ 鴻池運輸株式会社の概要は、弊社 Web サイトをご覧ください。[\(https://www.konoike.net/\)](https://www.konoike.net/)
 KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証1部	代表者	代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪市中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880 (明治13) 年5月	会社設立	1945 (昭和20) 年5月30日
資本金	1,723百万円	従業員数	約24,000名 (連結) ※臨時雇用者数を含む
売上高	292,348百万円 (連結)	営業利益	3,997百万円 (連結)
事業内容	請負サービス(製造業界向け、サービス業界向け)、物流サービス(国内物流、国際物流)		

※資本金、従業員数、売上高、営業利益：2021年3月31日現在

(報道関係者様お問い合わせ先) 広報室 古屋、^{じくはら}竺原 tel:03-3575-5753